

## ニューヨーク市が長期計画「One New York」を発表

ニューヨーク事務所

4月22日、デブラシオ市長は市の新しい長期計画である「One New York」を発表しました。本稿では、市長自ら「大胆かつ野心的な計画」と称する同計画の概要について紹介します。

### 1 「One New York」とは

「One New York」は、社会、経済、環境面を含む包括的な計画であり、本文は332ページという非常に大部なものとなっています。

計画では、市が現在、人口の急増、貧富の差の拡大、インフラの老朽化、気候変動への対応といった数多くの課題に直面しているとの認識の下、市の将来のビジョンを示すとともに、10年から30年以上といった長期的なスパンでの数値目標を掲げている点に特色があります。

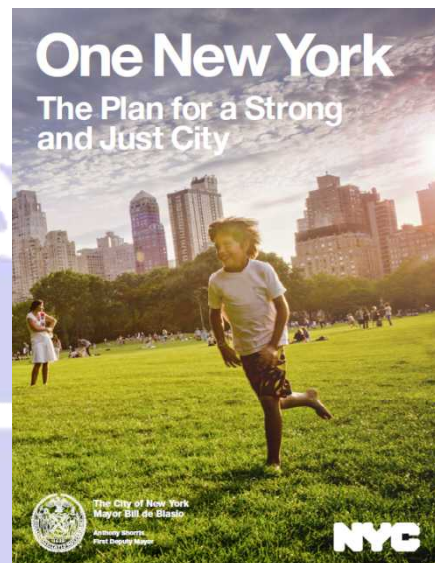
同計画は、ブルームバーグ前市長時代の2007年に策定（2011年改訂）された長期計画「PlaNYC」を継承するものですが、従来の「成長」や「持続可能性」、「回復力」(resiliency)といったキーワードとともに、「公平性」という新たな原則を追加しています。

これらの基本的な考えに則って、計画では以下のような数値目標が掲げられています。

- ・2025年までに24万戸を、2040年までに更に25万戸から30万戸の住宅を新規に供給。
- ・公共交通機関を利用して45分以内に通勤できる人の割合を25%増加。
- ・2025年までに80万人を貧困層及び準貧困層から脱させる。
- ・2040年までに、若年死亡率を25%削減するとともに、人種・エスニック間の不均衡も低減。
- ・2050年までに市の温室効果ガスを2005年のレベルから80%削減。
- ・2030年までに埋め立てゴミをゼロにし、処理ゴミの量も2005年のレベルから90%削減。
- ・2030年までに、ニューヨークを米国主要都市中一番空気の清浄な都市に。

上記のほか、計画では洪水等の災害対策、質の高い労働力の育成、文化振興、ブロードバンド環境の整備等の目標も掲げられています。

これらの目標を達成するため、市は他の様々な主体との協働を掲げています。計画の策定自体も、7ヶ国語対応のオンライン調査や、数多くの市民団体や地域のリーダー達との意見交換を経たものだといいます。今後も、市は市民との対話を継続する意向です。



## 2 メディアからは厳しい意見も

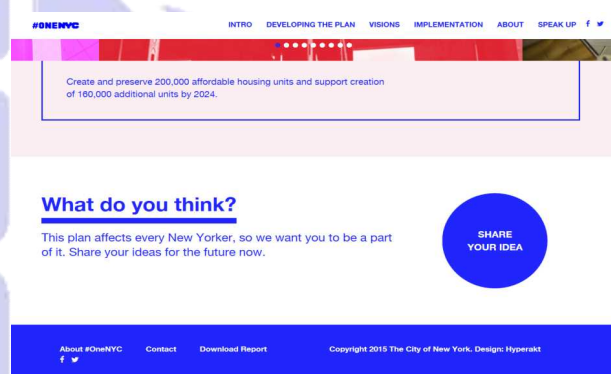
本計画についてのメディアの反応を総ざらいした訳ではありませんが、参考として本計画について取り上げた2つの記事を紹介します。

ニューヨーク・タイムズ紙（4月23日付地域面）は、いくつかの環境保護団体が本計画を評価していると紹介する一方で、計画の実現性などに対する懐疑的な意見に多くの字数を割いています。引用している懐疑派の意見も、「デブラシオ市政は計画の財源と、工程表と、進捗を示す基礎的な指標と、実施に責任を有する部署とを含む実行計画を早急に示すべきだ」と、なかなか手厳しいものでした。

地域ニュースメディアの「CAPITAL」（4月21日付配信記事）では、「名称変更：PlaNYCからOneNYCへ」との見出しの下で、「ブルームバーグのPlaNYCに貧困問題をプラスしたもの」との評を紹介するなど、計画自体に清新さを感じていない論調に感じられます。

## 3 あなたの考えは？

実現性などについて懐疑的な意見もある本計画ですが、まずは大きなビジョンと高い目標を掲げ、市民とそれを共有することに重きを置いているものと思われます。市長自身、「現時点ですべての疑問への答えがあるわけではない」と述べており、目標の実現に向けた具体策については今後の取り組みを見守っていかなければなりません。



「One New York」公式サイト

前述のとおり「One New York」本文は大部にわたるものですが、分かりやすくビジュアル化された公式サイトの立ち上げなど広報には大いに力が入っており、同サイトでは市民が自分の意見をシェアすることもできます。実現性等の課題についてはひとまずおくとしても、市の長期計画がそれなりに注目を集め、市も市民とのコミュニケーションに重点を置いていること自体、日本の自治体にとって学ぶべき点もあるように思います<sup>ii</sup>。

「One New York」公式サイト

<http://www1.nyc.gov/html/onenyc/index.html>

(早瀬所長補佐 総務省派遣)

<sup>i</sup> 「PlaNYC」については、2012年に当事務所において作成した日本語版をご参照ください。

<http://www.jlgc.org/pdfs/jp/PlaNYC/PlaNYC%20INDEX.pdf>

<sup>ii</sup> 本稿では触れる余裕がありませんでしたが、東京都においても昨年12月に「東京都長期ビジョン」を策定、この3月にはそのPR版(日本語・英語)も発表されていますので、「One New York」と比較してみてもいいかもしれません。

[http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/tokyo\\_vision/index.html](http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/tokyo_vision/index.html)